

テストの日——はじめましてインタビュー

単元の位置	1 SO	2 SO	3 YT	4 YT	5 EC◎	6 EC◎	7 OH	本時 8 OH◎
-------	------	------	------	------	-------	-------	------	----------

前時：第7時 名刺こうかん会②（後半グループ）ときくワーク／次時：—（単元のおわり）

この時間を3行で ① 先生と1人約1分のインタビュー。待つ班はローテで活動 ② 英語で言うのは太字だけ（台本の枠・読み上げ例も太字）。ほかは日本語でよい ③ ◎全員を1対1で記録（知技・思判表）。態度は振り返りカード	
--	--

本時の目標	先生と1対1のインタビューで、名刺こうかん会までのやり取りを生かし、先生の支えの質問を受けながら、名前と好きなものを伝えたとともに、質問に合った答えを返すことができる。（知識・技能／思考・判断・表現）
めあて	先生と1対1で、はじめましてのインタビューをしよう
評価	◎記録に残す評価：知識・技能／思考・判断・表現／主体的に学習に取り組む態度（パフォーマンステスト・振り返りカード・6-41・41-45・35人なら35～40分の見込み。終わらない子は次の時間のはじめに）

太字＝英語で言う／ふつうの字＝日本語でよい ・留意点 ◇全員へ ◆止まった子へ ◎記録 ○指導に生かす ▶スライド □ 紙 ⇒2＝2ページ目

分・形態	学習活動（S：予想される反応）	先生のことば	留意点・評価・▶〔紙〕
0-2 全体	あいさつ（歌はなし）。今日はテストの日。	T Hello, everyone! How are you? みなさん、こんにちは。	▶S1
2-6 全体	テストのやり方と、待つ班の役割（テスト席・名刺あてクイズ・ビンゴ・振り返り）を聞く。	T 先生と1人ずつ、名刺こうかん会と同じやり取りをします。	▶S2-3 [パフォーマンステスト] ・ローテの班は、2つの班を合わせた1～4班（8～9人）。テストが終わった子は、席で名刺あてクイズ⇒2
6-15 1対1	1回目（1班がテスト席・2班が名刺あてクイズ・3班がビンゴ・4班が振り返り）。テスト席の班の子を順に呼ぶ（1人約1分）。 S: Hello! I'm Hana. S: H-A-N-A. / I like tennis.	T Hello! I'm ____. （先に名乗り、子どもの名乗りを待つ） T How do you spell your name? （かきかたワーク①を見てもよい） T What sport do you like? （答えのあと3秒だまって待つ。おわりは Nice! See you!）	▶S4 [パフォーマンステスト] ◎知識・技能／思考・判断・表現＝テスト席で全員・待機イスは呼ばれる直前の1人だけ ・終わった子は、聞かれたことを話さない ◆緊張の強い子は、先生が先に I like を言ってから同じ質問をする
15-24 1対1	2回目。役割を1つずらす（テストを終えた班は名刺あてクイズへ、振り返りの班がテスト席へ）。	T 役割を1つずらします。	▶S5
24-33 1対1	3回目。役割を1つずらす。	T 役割を1つずらします。	▶S6
33-41 1対1	4回目。役割を1つずらす。	T 役割を1つずらします。	▶S7
41-45 全体→ひとり	振り返りカードの単元のおわりの欄（◎○△・「つたわった！」しゅんかん）が書けたか確かめる（まだの子は書く）→集める→あいさつ。	T 「つたわった！」しゅんかんを1つ、書けたかな。 T Good job! See you next time. よくがんばりました。	▶S8-9 [振り返りカード] ◎主体的に学習に取り組む態度＝振り返りカード（単元のおわりの欄）

第8時 評価・板書・準備（前の日に読む面）

評価 ◎知識・技能／思考・判断・表現／主体的に学習に取り組む態度（6-41・41-45）
ルーブリックは「パフォーマンステスト」の3ページ目（ルーブリックと記録シート・ここには写さない）。全員を1対1で記録する。
評価に入れないこと：発音のうまさ・文の完全さ（単語だけの答えでよい）／答えの中身（どのスポーツ・どの教科か）／名前の長さ・つづりのむずかしさ／声の大きさ・目線・挙手

展開の補足 1ページ目の「⇒2」
2-6 ・名刺あてクイズは、もらった名刺の名前をかくして I like だけを小声で読み、だれの名刺かを当てる

左	中：会話の型	右：ことばの補給（第6・7時のまま）
日付・第8時 めあて	Hello! I'm How do you spell your name? — H-A-N-A. What sport do you like? — I like Me, too! / Nice!	（この時間は書き足さない）
黒板の横：キーフレーズポスター（第1時から） テレビ（映すだけ）：ローテの役割と回（映すだけ） 書かないもの：テストの結果・記号／呼ぶ順の名前		

ALT
いるとき：・テスト中は待つ班の見守りと、小声のおしゃべりの相手（打ち合わせシートの5）
・テスト席には入らない
いないとき：・待つ班は、はじめに役割の画面で確かめておく。先生はテスト席から見渡す
ALT に頼まないこと：Please don't help at the test table.
Please don't compare students.
評価は担任がします。ALT に記録はつけてもらいません。

時間が足りないとき
削る順：①説明（2-6）は役割のまとめの画面だけにして2分で
②最後の振り返りは、まだ書けていない子だけ書く
削らないもの：全員の1対1のテスト（終わらない子は次の時間のはじめに）
前の時間が終わっていないとき：第7時の後半グループの2回目が終わっていない班は、名刺あてクイズの時間に班の中で続きをする（小声で）

この時間の配慮 3つの点検
家：テストで言うすきなものは何でもよい（中身は評価に入れない）。家の話はしない
くらべる：テストの結果や記号を、子どもの前で言ったり並べたりしない
目立つ：テストは1対1で、ほかの子は活動中。待機イスは呼ばれる直前の1人だけ
単元計画の配慮②：選択肢は2つ見せて指さして選べるようにする（Soccer? Or baseball?）

準備物
☐ 「パフォーマンステスト」 先生用1部（記録シート）
☐ 「絵カード」 テスト席に提示用1部
☐ 「活動シート3」 もらった名刺（名刺あてクイズ）
☐ 「活動シート1」 人数分（ビンゴ2枚目・第3時の予備）
☐ 「振り返りカード」 人数分（単元のおわりの欄）
☐ 待機イス・教室のタイマー 各1